

JICA九州 高校生国際協力 実体験プログラム 2023

グローバルな人材を育てる参加型の「学び」

- [国際理解] 世界の状況や国際協力の現状に気づき、理解を深めるプログラムを通じ、理解を深め、自分たちが身近にできることを考える
- [交流] 参加者や協力隊経験者との交流を通じ、国際協力にどう関わることができるかを考える
- [進路 / 生き方] 様々な生き方・経験に触れることで自分自身を見つめなおし、将来の進路選択に役立てる

International Cooperation 高校生だけの限定プログラム JICA九州 高校生国際協力 実体験プログラム 2023

日程

7月25日(火)～26日(水) 一泊二日
※開催は1回のみ

プログラムの流れ

事前学習 6～7月に国際協力推進員が各校を訪問し事前学習を実施します。日程など詳細については各地の国際協力推進員にご相談ください。

本プログラム 2日間の全日程にご参加ください。

事後学習 例年の参加校はプログラム終了後、学校行事や各地の国際交流・国際協力イベントなどで、本プログラムの成果を発表しています。また、参加した経験を活かした「JICA国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト」への応募も推奨しています。詳細は各地の国際協力推進員にご相談ください。

会場及び宿泊場所

独立行政法人 国際協力機構九州センター(JICA九州)

福岡県北九州市八幡東区平野2-2-1 (JR鹿児島本線八幡駅下車徒歩10分)
TEL093-671-6311 (代表) www.jica.go.jp/kyushu
※新型コロナウイルス対策の状況によりオンラインで実施の可能性があります。



参加条件

- 国際理解教育・持続可能な開発のための教育(ESD)・キャリア教育に積極的に取り組んでいる学校。又は今後取り組む意欲がある学校。
- 教員・生徒とも、事前・事後学習を含み、全プログラムに参加可能なこと。選考後の参加者交代は不可。
- 生徒の保護者より参加への同意が得られること。
- 生徒が過去に本プログラムに参加していないこと。
- 学校長より参加の許可が得られること。

募集数

- 九州7県から7校(九州圏内の国公立、私立の高等学校)
※1校につき、教員1名、生徒2～4名(最大4名)での参加とします。参加希望校が定数を超えた場合は、応募書類、県のバランス、新規希望校の優先等を考慮して選考します。
- 最少開催人数:14名

留意事項

- プログラム参加費自体は無料となります。
- 昼食および夕食代は各自でご負担ください。
- 学校所在地からJICA九州までの往復交通費、宿泊費はJICA九州が負担します。
- お車での来場はできません。公共交通機関をご利用ください。
- プログラムへの参加に当たり、参加者全員、国内旅行傷害保険にご加入いただきます。同費用はJICA九州が負担します。万一事故が生じた場合、保険の給付範囲内で補償いたします。
- 宿泊先はJICA九州宿泊棟となります。
- 動きやすい衣服での参加をお願いします。
- 個人都合(部活等)によるキャンセルはご遠慮ください。
- 筆記用具、健康保険証の写し、および緊急時の連絡先をご持参ください。

新型コロナウイルス対策の状況に応じた制限や実施方法がオンラインに変更になる可能性があります。最新の情報についてはJICA九州のホームページにてご確認ください。

<https://www.jica.go.jp/kyushu/enterprise/kaihatsu/jittaiken/index.html>



応募方法

参加申込書をJICA九州ホームページよりダウンロードし、必要事項をご記入の上、以下の送付先まで郵送ください。

[<https://www.jica.go.jp/kyushu/enterprise/kaihatsu/jittaiken/index.html>]

送付先

〒805-8505 福岡県北九州市八幡東区平野2-2-1 JICA九州内 (特活)九州海外協力協会

応募締切

2023年5月19日(金) [必着] ▶ 2023年6月16日(金) 迄に結果通知

2023年度参加校実績

福岡県	鞍手高等学校	熊本県	翔陽高等学校	宮崎県	延岡高等学校
佐賀県	唐津東高等学校	大分県	大分高等学校	鹿児島県	大口明光学園高等学校
長崎県	佐世保商業高等学校				



「この夏、キミは
JICA 海外協力隊になる！」

開催日

7月25日(火)
～26日(水)

応募締切

5月19日(金)
【必着】



新型コロナウイルス対策の状況に応じた制限や実施方法がオンラインに変更になる可能性があります。最新の情報についてはJICA九州のホームページにてご確認ください。
<https://www.jica.go.jp/kyushu/enterprise/kaihatsu/jittaiken/index.html>

主催：独立行政法人 国際協力機構九州センター
後援：福岡県教育委員会 佐賀県教育委員会 長崎県教育委員会 熊本県教育委員会
(予定) 大分県教育委員会 宮崎県教育委員会 鹿児島県教育委員会
福岡市教育委員会 北九州市教育委員会 熊本市教育委員会

世界・仲間・自分、発見！

九州各地の高校生たちと
世界を感じる2日間！

「JICA九州 高校生国際協力実体験プログラム」は九州各県から集まった仲間が1泊2日を共にし、世界と自分とのつながりを体感する、高校生のための国際協力入門講座です。

事前に知っておこう！

JICA（ジイカ）とは？

JICA（国際協力機構）は、日本政府の開発途上国へのODA（政府開発援助）を行う組織です。

JICA 海外協力隊って？

JICAが実施する海外ボランティア派遣制度です。開発途上国で現地の人々と生活を共にし、貧困や環境など、その国の抱える課題に取り組みます。

JICA 九州とは？

JICAの九州における国際協力の拠点です。開発途上国から日本の技術を学びに来た人たちのための研修施設もあります。

プログラム

事前学習 6-7月(予定)

●各校もしくはオンラインにて実施

「国際協力」
ってなんだろう？

「実体験プログラム」への参加前に、各地の国際協力推進員と一緒に国際協力について考えてみよう。

・アイスブレイク・



・国際協力計画作り・



・計画発表・



最後に記念撮影！夏の良い思い出となりました。

・記念撮影・



新型コロナウイルス対策の状況に応じて、オンライン開催となる可能性があります。

2021年度の様子

DAY1

多様な文化に触れる

九州各地から集まった仲間たちと親睦を深め、JICA海外協力隊経験者との交流や世界の料理を楽しもう！

Time Table (予定)

11:00～ 開会式	13:00～ 国際協力計画作り
11:10～ アイスブレイク、自己紹介	16:30～ JICA研修員との交流会
12:00～13:00 昼休み	18:00 終了

DAY2

JICA 海外協力隊になる

JICA海外協力隊になりきって、自分に何ができか考えて発表してみよう。現地の人たちに本当に必要とされる支援って何だろう？

Time Table (予定)

9:00～ 国際協力計画作り	13:00～ 計画発表
12:00～13:00 昼休み	15:00～ 振り返り
	15:30～ 閉会式・写真撮影
	15:50 終了

※プログラムの内容や時間は変更する場合があります。

事後学習

●各校にて実施します

自分の変化を
伝えよう！

「実体験プログラム」で感じたこと、考えたことを表現し、周りの人に伝えよう。

プログラムはJICAボランティア経験者である九州各県デスクの国際協力推進員たちがサポートします。

JICAデスク 福岡

JICAデスク 佐賀

JICAデスク 長崎

JICAデスク 大分

JICAデスク 熊本

JICAデスク 鹿児島

問い合わせ先

(特活)九州海外協力協会 担当者

kaihatsukyoku@npo-kyushu.or.jp

TEL:093-671-8678 FAX:093-671-0979